

東司発第332号
平成26年10月31日

司法書士試験合格者各位

東京司法書士会
会長 清家亮三

東京司法書士会主催 「平成26年度新人研修会」のご案内

司法書士試験に合格され、誠におめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。

さて、東京司法書士会（以下「東京会」という。）では、1年以内に東京会に入会（登録）を予定している方を主たる対象として、標記研修会を下記の要領により開催いたします。

標記研修会の後には、日本司法書士会連合会主催の中央新人研修及び関東ブロック司法書士会協議会主催のブロック新人研修が開催され、司法書士の職務像及び職務環境並びに実務処理に関する基本的事項について学ぶこととなります。

東京会では、これらの研修に先立ち、各分野に精通しご活躍されている会員を講師に配し、具体的事例に基づきながら、より実践的な研修を行います。今後、司法書士として実務に関わっていく皆様の貴重な研修となりますので、奮ってお申込みください。

記

1. 日 程 平成26年11月28日(金)～平成26年12月15日(月)のうちの11日間における全13回（別紙①日程表をご参照ください。）
2. 会 場 ベルサール神田3階「ROOM1～4」
東京都千代田区神田美土代町7 住友不動産神田ビル
（研修会場案内図をご参照ください。）
3. 受講対象者 1年以内に東京会に入会（登録）を予定（入会手続中の方を含む）している、司法書士となる資格を有している方
4. 講 師 当会会員（別紙①日程表をご参照ください。）
5. 募集人数 300名 原則として、先着順といたします。
※申込者多数の場合、東京会入会予定者（入会手続中の方に限る）

を優先いたしますので、あらかじめご了承ください。

6. 受講料 金30,000円(消費税込み)

7. 申込方法

別紙②の申込書に必要事項を記入し、各自、ゆうちょ銀行備え付けの払込取扱票(参考:払込取扱票記入例のとおり)若しくは同封の払込取扱票にて、受講料を納付し、その控えを申込書に貼付した上で、東京会事務局あて、お申込みください。

なお、振込手数料は申込人においてご負担ください。

払込取扱票の控えを貼付していない申込書はすべて無効ですので、ご注意ください。

※申込みの到達確認に関するお問い合わせには、一切応じられません。

申込受付開始 平成26年11月5日(水)午前9時より

※受付開始前の申込はすべて無効といたします。

※申込受付は、FAXのみといたします。

(持参又は郵送による申込受付は行いません。)

申込先 東京司法書士会事務局 FAX 03(3353)9239

8. 振込口座 郵便振替口座 00160-8-4253

口座名 東京司法書士会

※払込取扱票用紙の通信欄には、必ず受講申込者の住所、氏名、電話番号をご記入ください。

9. 申込締切日 平成26年11月20日(木)午後5時まで

10. 受講者の発表について

受講申込者が募集人数を超過せず、申込者全員を受入れ可能な場合は、東京会ホームページ(<http://www.tokyokai.or.jp>)にその旨発表いたします。

受講申込者が募集人数を超過し、残念ながら受講をお断りさせていただく場合には、当会よりその旨個別にご連絡いたします。その際の振込済の受講料は、振込手数料を控除した上でご返金いたします。

11. 留意事項

- (1) 東京会では、司法書士登録申請時（司法書士法第9条）までに、前記の中央新人研修、関東ブロック新人研修、東京会新人研修を修了されるよう指導しております。
- (2) 東京会新人研修会修了者のうち希望者については、配属研修受講者説明会に出席の上、「配属研修」を受講することができます。詳細は、本研修会の最終日にご案内する予定です。

12. 注意事項

- (1) 諸事情により申込みをキャンセルされる場合は、必ず11月25日（火）午後5時までに東京会事務局までご連絡ください。振込済の受講料は、振込手数料を控除した上でご返金いたします。
11月25日（火）午後5時を過ぎてのキャンセルの申し出については、受講料のご返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- (2) 本研修の修了認定には、原則として全日程（第13回を除く）を受講する必要があります。ただし、やむを得ない事由により受講できない場合を考慮して、修了認定は、全12回中10回以上出席した受講者に対して行うものとします。
修了証書は、最終日（第13回）に授与いたします。
- (3) 15分以上の遅刻・早退については、欠席扱いとします。
- (4) 本研修運営室員の指示に従わない場合及び受講態度が著しく不良な場合には、受講中止の措置をとることがあります。
- (5) 本研修で使用するレジュメ・資料の配布は、本研修会の初日（第1回）に行いますので、やむを得ない事由がある場合を除き必ず出席してください。
なお、レジュメの貸与は一切行っておりません。研修会当日に使用されるレジュメをあらかじめ確認の上、ご持参ください。
- (6) 本研修中の服装については、特に指定はありませんが、司法書士実務に関する研修であることを考慮し、司法書士事務所における執務時と同程度の服装を心掛けてください。
- (7) 本研修会場内における食事は、原則として禁止となります。
ただし、土曜日・日曜日に開催される研修会における昼食は、研修会場内において、お取りいただいても構いません。なお、土曜日・日曜日に開催される研修における昼食のご準備はありませんので、各自ご持参いただくか、会場の外でお取りいただくこととなりますので、あらかじめご了承ください。
- (8) 受講者は、すべて指定された席で研修を受講することになります。原則として申込みの早い方から順に前方の席になります。

- (9) 研修期間中の受付開始時間は、講義開始時間の20分前になります。講義終了後は、速やかに会場施設建物から外に出るようにしてください。
- (10) 講義の録音・録画・撮影は禁止いたします。

「平成26年度 新人研修会」お問い合わせ先

東京司法書士会事務局 TEL 03(3353)9191 (代)

E-mail t-kensyu@tokyokai.or.jp

以上

東司発第333号
平成26年10月31日

司法書士試験合格者各位

東京司法書士会
会長 清家亮三

東京司法書士会主催 平成26年度新人研修会 「裁判所見学及び法務局見学」のご案内

司法書士試験に合格され、誠におめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。

さて、東京司法書士会（以下「東京会」という。）では、主として司法書士実務未経験者を対象に、司法書士業務の中心となる登記実務及び裁判実務の一端を体験していただくために、下記の要領により裁判所見学及び法務局見学を実施いたします。

参加を希望される方は下記の要項に従い、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、一人でも多くの方がご参加いただけますように、**お申込みは、お一人につき裁判所見学・法務局見学どちらか一方のみ**とさせていただきます。**双方の見学を希望される申込みは双方とも無効となります**ので、あらかじめご了承ください。

記

1. 裁判所見学

- (1) 日 程 平成26年12月3日（水）午後1時00分から同3時30分まで
- (2) 会 場 東京地方裁判所
- (3) 内 容 地裁担当者から概略の説明を受けたのち、少人数グループに分かれて民事法廷の裁判傍聴を行います。

※司法書士特別研修においては、簡易裁判所での裁判傍聴が必修となっておりますが、本見学会は当該特別研修とは関係ありません。

2. 法務局見学

- (1) 日 程 平成26年12月11日（木）午後1時00分から同4時30分まで
- (2) 会 場 東京法務局
- (3) 内 容 不動産登記・商業登記・供託・後見登記の各部門担当者から手続きの概略の説明を受けたのち、各部門の業務内容の見学を行います。
（個人情報保護の関係上、執務室内の見学はありません。）

※ 集合時間・場所等の詳細は、標記研修会中にご案内いたします。

3. 定 員 各51名 原則として、先着順といたします。
※申込者多数の場合、東京会入会予定者（入会手続中の方に限る）
を優先いたしますので、あらかじめご了承ください。

4. 参加資格 東京会主催 平成26年度新人研修会受講者
（本見学会のみのお申込みは受け付けておりません。）

5. 参加費用 無 料

6. 申込方法 別紙③の申込書に必要事項をご記入の上、東京会主催の新人研修会の
申込みと同時にFAXにて、東京会事務局までお申込みください。

申込受付開始 平成26年11月5日（水）午前9時より
※受付開始前の申込みはすべて無効とします。

申込先 東京司法書士会事務局 FAX 03(3353)9239

7. 申込締切日 平成26年11月20日（木）午後5時まで

8. 見学者の発表について

各見学会の見学者は、新人研修会初日（11月28日（金））に、研修会場に掲示する方
法にて発表いたします。

9. 注意事項

- (1) 本見学会への参加は、東京会主催 平成26年度新人研修会の修了認定とは関係あ
りません。
- (2) 本見学会は、東京地方裁判所及び東京法務局のご理解とご協力のもとに実施、運
営が成り立っているものですから、無断欠席は、絶対にしないようにしてください。
- (3) やむを得ず欠席される場合には、事前に、欠席理由を明記の上、欠席届を提出し
てください。（欠席届には特に書式等の指定はありません。）

「裁判所見学及び法務局見学」お問い合わせ先

東京司法書士会事務局 TEL 03(3353)9191（代）

E-mail t-kensyu@tokyokai.or.jp

以上

平成26年度 東京司法書士会 新人研修会 日程表			
日程	開催日時	研修科目	講師
第1回	平成26年 11月28日(金) 18:00~21:00	開会式 倫理・綱紀	東京司法書士会 綱紀調査委員会
第2回	11月30日(日) 9:30~12:30	不動産登記の実務① (売買等の相談と登記)	安齋 忍(杉並支部)
第3回	11月30日(日) 13:30~16:30	不動産登記の実務② (抵当権等債権保全の相談と登記)	濱 智幸(豊島支部)
	11月30日(日) 16:30~17:00	東京青年司法書士協議会の紹介	
第4回	12月1日(月) 18:00~21:00	不動産登記の実務③ (相続の相談と登記)	中尾 加奈(文京支部)
第5回	12月3日(水) 18:00~21:00	商業登記の実務① (会社設立と定款変更)	高橋 聡英 (墨田・江東支部)
第6回	12月4日(木) 18:00~21:00	商業登記の実務② (増減資の登記実務)	久我 祐司(文京支部)
第7回	12月6日(土) 9:30~10:55	渉外登記の実務	山北 英仁(中央支部)
	12月6日(土) 11:05~12:30	開業体験談	新人研修室
第8回	12月6日(土) 13:30~16:30	債権譲渡・動産譲渡登記の実務	初瀬 智彦(中央支部)
第9回	12月8日(月) 18:00~21:00	成年後見の実務	川口 純一(渋谷支部)
第10回	12月9日(火) 18:00~21:00	「本人確認」及び「東京司法書士会の組織とその活動」	野中 政志(渋谷支部)
第11回	12月11日(木) 18:00~21:00	債務整理の実務 (「任意整理」「破産・個人再生・生活保護の実務」)	安藤 剛史(文京支部)
第12回	12月12日(金) 18:00~21:00	裁判業務の実務 (消費者問題)	力丸 寛(新宿支部)
第13回	12月15日(月) 18:00~21:00	閉会式・修了証書授与式 懇親会	東京司法書士会

- 会場は、全日程とも、ベルサール神田 3階「ROOM1~4」です。
- 受付開始は、研修開始の20分前となります。
- 11月30日(日)開催の研修(第2回、第3回)及び12月6日(土)開催の研修(第7回、第8回)の受付は、午前と午後の2回あります。

研修会場案内図

- 所 在 東京都千代田区神田美土代町7 住友不動産神田ビル
ベルサール神田3階「ROOM1～4」
- 交 通 地下鉄都営新宿線「小川町駅」より徒歩約2分
地下鉄東京メトロ丸ノ内線「淡路町駅」より徒歩約2分
地下鉄東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」より徒歩約2分
JR線、地下鉄東京メトロ銀座線「神田駅」より徒歩約6分
地下鉄東京メトロ東西線・千代田線・半蔵門線、地下鉄都営三田線「大手町駅」
より徒歩約8分



※ 駐車場はございませんので、お車でのお越しはご遠慮ください。


■平成26年度東京司法書士会新人研修会 受講申込書■

私は、東京司法書士会主催の「平成26年度 新人研修会」につき、払込取扱票用紙の控えを貼付の上、下記のとおり申込みいたします。

平成 年 月 日

● 受講申込者 フリガナ _____ (必須)
 氏 名 _____ 印 (男・女/満 歳) (必須)

・東京会入会手続中の場合 入会申請日 平成 年 月 日 (必須)

● 申込者住所・連絡先
 〒 _____ (必須)
 T e l _____ (日中連絡の取れる連絡先：携帯電話など) (必須)
 (注) 申込後、住所・連絡先を変更した場合は、必ず事務局へ届け出てください。

● 司法書士試験合格年度(認定年度) 平成 _____ 年 (必須)

● 司法書士試験受験地 _____ 都・県・府・道 (必須)
 (大臣認定の方は、次のいずれかに○を付けてください。 裁判所・検察庁・法務局)

● 開業(予定)地 東京都 _____ 市・区・町・村

● 開業(予定)時期 平成 _____ 年 _____ 月

● 実務経験(司法書士事務所勤務歴) _____ 年 _____ ヶ月

● 車椅子の使用等、受講にあたり特別なご事情のある方は下記に具体的にご記入ください。
 [_____]

払込取扱票用紙・控 貼付欄

【注1】 **必須事項に記入漏れがある場合、申込みは無効**となります。

【注2】 **払込取扱票用紙の控えの貼付が無い場合、申込みは無効**となります。



■平成26年度東京司法書士会新人研修会 裁判所・法務局見学参加申込書■

私は、「東京司法書士会主催 平成26年度新人研修会 裁判所見学及び法務局見学のご案内」の記載事項（特に注意事項）を十分理解した上で、下記のとおり申込みいたします。

	平成	年	月	日
● 参加申込者 フリガナ	_____ (必須)			
氏名	_____	印	_____ (男・女/満 歳) (必須)	
・東京会入会手続中の場合	入会申請日	平成	年	月 日 (必須)
● 申込者住所・連絡先	〒 _____ (必須)			
Tel	_____ (日中連絡の取れる連絡先：携帯電話など) (必須)			
(注)	申込後、住所・連絡先を変更した場合は、必ず事務局へ届け出てください。			
● 参加申込	(どちらか一方の□にレ(チェックマーク)をつけてください。)			
<input type="checkbox"/>	裁判所見学 (平成26年12月 3日(水)開催)に参加を申し込みます。			
<input type="checkbox"/>	法務局見学 (平成26年12月11日(木)開催)に参加を申し込みます。			
	<u>両方を選択すると、どちらも無効となります。</u>			

【注1】裁判所見学、法務局見学は、**新人研修会の修了認定とは関係ありません。**

【注2】申込後、事情により見学会を欠席する場合は、**「欠席届」(様式自由)の提出が必要**となります。

【参考】払込取扱票 記入例

払 込 取 扱 票																	
00																	
口座番号		百	十	万	千	百	十	番	金額	千	百	十	万	千	百	十	円
* 0 0 1 6 0		* 8	4 2 5 3					金額	3 0 0 0 0								
加入者名	* 東京司法書士会						料金										
通 信 欄	* 東京司法書士会 平成26年度 新人研修会																
ご依頼人	* おところ(郵便番号 000-0000) * 東京都 区 町 - -						受付局日附印										
	* おなまえ																
	(電話番号 03 - 0000 - 0000)																
裏面の注意事項をお読みください。(郵政事業庁)																	
これより下部には何も記入しないでください。																	

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
 切り取らないで郵便局にお出しください。

払 込 金 受 領 証												
口座番号		百	十	万	千	百	十	番				
* 0 0 1 6 0		* 8	4 2 5 3									
加入者名	* 東京司法書士会											
金額	千	百	十	万	千	百	十	円				
* 金額	3 0 0 0 0											
ご依頼人	* おなまえ											
	様											
料金	(消費税込み) 受付局日附印											
	円											
特殊取扱												